

工事桁架設



駅の地下部分を改良工事するために、一般的な軌道（道床）から工事桁に架け替える仕事を行っています。

将来的には再度一般軌道に戻す箇所もありますが、線路の下で作業するためには道床のままだと掘削した際に陥没等が発生させてしまうため桁に置き換えて土木工事をスムーズに行えるような工事を実施しています。現状からは想像もできないような姿になっていく新宿駅を一緒に支えて見守っていききたいですね！！

所長挨拶

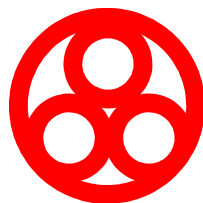
私たち事業所メンバーは、首都圏鉄道網の心臓部ともいえる新宿駅を中心に、渋谷駅の改良工事を、JR 東日本東京工事事務所発注の仕事を中心にしています。

現在は新宿駅の東口西口を改札口を通ることなく自由に往来できる“東西自由通路”の建設に従事しています。

渋谷駅は山手線と山手貨物線（湘南新宿ライン等）のホームが300mほど離れており、かなり不便な状況ですが、そのホームを4線（山手上下線・山貨上下線）並列にするための工事を主に行っています。

ネット等で検索すると、将来出来上がるであろう未来予想図を見ることができますので、それに向かって従業員一同力を合わせて邁進しているところです。

オリンピックに向けてインフラ整備事業が進む中、当事業所におきましても従事員の不足が問題になっており、新たな風を送り込む意味でも常に募集をしている状態です。あなたの眠れる力で一緒に鉄道を保守しませんか？ご連絡をいただければ業務内容等の説明をさせていただきます。



定期的な懇親会！



定期的な飲みケーションや懇親会で従業員同士の風通しの改善を目的に日ごろのストレスの発散も含めて役職や経験年数に関係なく“楽しく”をモットーに、この場では先輩後輩関係なく？まあ一緒に楽しくやりましょう！

小集団活動でチーム力



品川事業所では現在11名の仲間で稼働しています。10人集まると意見も愚痴もなかなか言いつらくなるので、2つのグループ（小集団）に分けて話し合いの場を設け、宿舍環境の改善や使用器具整備を実施して、特に愚痴を吸い上げて改善することに力を入れています。